

平成30年度実施 指定管理者制度導入施設モニタリング結果

施設名		東村山市子育て総合支援センター(ころころの森)			
導入年月日	平成24年4月1日	現行の指定期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日		
指定管理者	東村山市子どもNPOユニット	市所管課	子ども家庭部子育て支援課		
指定管理料(30年度予算/29年度決算)	47,128,000円/47,128,000円(ファミ・サポと合算)			総合評価	
シート項目	業務の履行	・報告・連絡・相談も各事業きめ細かく実施され、市担当部署との連絡相談も必要に応じてなされている。			A
	維持管理	・安全性の確保面では、ひろば等の事業の第一優先事項にされ、利用する子ども達の怪我等事故はない。 ・緊急時の避難訓練も年6回実施し、「災害時行動マニュアル」に則り役割分担も決まっている。また、広場内に万が一に備えて、利用者に分かりやすい「避難経路図」が掲載されている。			A
	サービスの質	・窓口対応は、常に利用者が好感を抱けるように配慮されている。アンケート結果も設備の安全管理、衛生管理等満足と答える利用者が多い。 ・苦情は年間を通じてない。また、室内に「ご意見箱」を設置し、常に利用者のあらゆる意見に対応できる姿勢を示している。			A
	地域連携	・地域連携には当初より配慮し、各月事業報告、年度報告にも参加人数等含めて詳細の報告がある。			A
	個人情報保護	・適正に実施されている。			A
	経営状況	・各月の月次報告、年度報告等は丁寧になされ適正である。 ・詳細な事業計画があり、年間予算も前年度の振り返りを生かし適正に管理している。			A
講評等	<p>・乳幼児の安全な遊びの場として、日常の清掃、清潔、安全に十分配慮されている。</p> <p>・職員のきめ細かい気配りが評価されアンケート結果もすこぶる良好である。また室内に「ご意見箱」を常設し、小さな意見にも耳を貸す体制に好感が持てる。緊急対応もマニュアルに沿って、避難訓練も年間計画で実施している。</p> <p>・例年地域と連携した事業が多く実施されている。特に地元中学校での「赤ちゃん登校日」は、生徒たちが乳幼児に対する「人間のふれあい」を体験し、親御さんともども好評である。</p>				